

台風19号に伴う降雨による防災情報(第1報)

台風19号に伴う降雨の影響により、最上川ダム統合管理事務所所管の白川ダムの流入量が増加し、洪水量に達すると予想されることから、最上川ダム統合管理事務所では、災害対策支部運営要領に基づき、令和元年10月12日18時00分に災害対策支部「注意体制」を設置しました。

1. 管内ダムの現在の状況

10月12日18時00分現在の白川ダムの状況は別紙のとおりです。

2. 今後の見通し

最上川ダム統合管理事務所管内では、降雨により徐々に流入量が増加している状況です。下流の河川では、今後の降雨の状況によっては、水位が急激に上昇する可能性がありますので、気象情報やダム情報に十分に注意してください。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158
副所長 後藤 浩志 (内線204)
調査課長 片桐 真也 (内線351)
電話 0237-75-2311(代表)

令和元年10月12日 18時00分

白川ダム

ダム貯水位： 標高 317.01m

ダム流入量： 約33m³/s

ダム放流量： 約23m³/s (発電のための放流含む)

流域平均時間雨量： 1時間に 15.0mm (10月12日17時00分～10月12日18時00分)

流入平均累計雨量： 降り始めから 53.0mm (10月11日17時50分～10月12日18時00分)

